



## R&B(ぶらす)通信 NO.56 2024 1月号

～今年も始まりましたね～

毎週1回はジムに行くようにしていますが、週二回以上は通いたいと考えている管理者です。

人って不思議で週二回はやりたいと言つておきながら  
家でもう一回やるか?というヒヤらないんですね。  
ジムに行くからやる  
つまり、この「場所」の持つ力ってあると思いませんか?  
ジムという場所「環境」があればやる気になる。

実現したいことが出来る場所に身を置く事ってやっぱり大事ですね!

R&Bぶらすに来てから  
運動や日常生活に対する取り組み方が変わったという方も沢山おられます。  
その方はR&Bぶらすという場所に身を置いたことで変わる事が出来たんですね。

別にR&Bぶらすでなくともいいので  
あなたの自身が意識を高く持つことが出来る  
行動が出来るような場所を是非、見つけて取り組んでみてください!

R&B 〒581-0032  
ハ 尾 市 弓削町3-27  
中澤ビル1階

<http://rb-yao.com/>

〒581-0095 8:30~17:30(土・日曜日・祝日休み)  
R&Bぶらす ハ 尾 市 田井中4-31 TEL:072-940-6640  
FAX:072-940-6641

あけましておめでとうございます。篠澤祐里奈です。

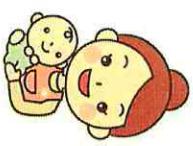
去年よりも今年は楽しい1年にしたいですね。  
私ごとではありますか、2月に出産を控えています。  
現在妊娠10ヶ月です(へへ)

アケ月以降より日に日にお腹が大きくなり、動くのが大変  
になってしまいます、赤ちゃんが成長しているということ  
なので嬉しいことですね!お腹も毎日動いて愛おしくな  
ります!

利用者様からも色々お話をたくさん聞かせてもらっています  
ごく勉強になります。

昔と今では、子育ての仕方も変わってきてます。例え  
ば、昔は布おむつが当たり前の前だったのに、今は紙おむつが当  
たり前になっています。  
それ以外にも、泣くたび抱っこしたら抱っこ癖がつくから  
ヒダメと言われていましたが、今は泣いたらすぐに抱っこし  
ても抱っこ癖がつく事はなく、抱っこすることで、  
スキンシップが赤ちゃんの心の成長に大切だと  
わかっています。抱っこしてもらう経験が、  
他者への信頼感を育むと言っています。

色々勉強して、私も子供と一緒に成長していきたいと思いま  
す。



## ～自己紹介～

2023年7月から「R&B」で機能訓練を手伝わせていただいています木村といいます。職種で言いますと、柔道整復師といい接骨院を生業としております。

趣味は、なんと言っても柔道です。私がこの職業に就いたのも、その柔道を活かした事がしたいと思つたから他なりません。今度は、その職業を更に活かした道を模索し介護と言う未知の領域に足を踏み入れたのですが、この職種を知れば知るほど奥の深いものだと思い知らされました。

介護における機能訓練となると、接骨院で施術する「後療（リハビリ）」における機能訓練とは、微妙な違いに最初は、少し戸惑いました。「患者さん」「利用者さん」と呼び方から違うものです。柔整においての業とは、骨折、脱臼、捻挫、挫傷（肉離れ等）における施術 {重複（施療）⇨固定（安静）⇨後療法（リハビリ）} となります。が、介護の分野における機能訓練とは、高齢者の日常生活に必要な基本的な動作の改善、維持、向上を図るための事で、特にデイサービスでは自立的日常生活に向けての基礎となっており、その内容と方法は更に多岐にわたり又、細分化され、それぞれの専門分野の方々との連携も大事になります。

ただ、「患者さん」にしろ「利用者さん」にしろ、向き合う姿勢は、同じだと思っています。真摯に向き合い、寄り添つて社会や日常への復帰に向けて共に努力すると言う事、大切な事は、そんな気持ちを絶えず持ちながら仕事をすると言う事だと考えています。

